

(公社)生体制御学会 平成 25 年度事業報告

A. 会務を円滑に運営するために次の会議を行った。

1. 総会

平成 25 年 4 月 7 日 (日) 午前 11 時 10 分～午後 12 時 10 分

(名古屋市立大学医学部基礎教育棟 2F 第 1 講義室)

平成 25 年 11 月 3 日 (日) 午前 9 時～午前 9 時 30 分

(名古屋市立大学医学部研究棟 11F 講義室 B)

2. 理事会

平成 25 年 7 月 7 日 (日) 午後 5 時～午後 7 時 (東洋医学研究所®)

平成 25 年 10 月 6 日 (日) 午後 5 時～午後 7 時 (東洋医学研究所®)

平成 25 年 12 月 14 日 (土) 午後 5 時～午後 7 時 (東洋医学研究所®)

平成 26 年 3 月 2 日 (日) 午後 5 時～午後 7 時 (東洋医学研究所®)

3. 評議員会

平成 25 年 11 月 24 日 (日) 午後 4 時～7 時 (ルブラ王山)

平成 26 年 3 月 9 日 (日) 午前 10 時～正午

(名古屋市立大学医学部研究棟 1F 第 1 会議室)

4. 管理部門・事業部門合同会議

平成 26 年 2 月 15 日 (土) 午後 5 時～午後 8 時 (東洋医学研究所®)

5. (公社)生体制御学会鍼灸医学協会連絡委員会

平成 26 年 2 月 23 日 (日) 午前 11 時～午後 1 時 (福づち)

B. 目的を遂行するために次の事業を行った。

1. 研究活動

イ. 各研究班活動

各研究班が月 1 回研究日を設けて研究活動を行った (資料 P8～14)

①疼痛疾患班

②循環器疾患班

③不定愁訴班

④生活習慣病班

⑤情報・評価班

⑥生体防御免疫疾患班

⑦古典文献(鍼灸)研究班

ロ. 研究班班長会

日時：毎月第3木曜日 午後8時30分～午後10時

場所：東洋医学研究所®

内容：各班の研究活動報告及び計画

情報交換

研究における問題点の検討

研究班長勉強会

実施日：

- | | | |
|---------------|-----------------------------|--------------------------------|
| 平成25年4月18日(木) | 黒野保三 | 「研究計画について」 |
| 6月20日(木) | 石神龍代 | 「睡眠に対する鍼治療の効果の研究の意義」 |
| 7月18日(木) | 河瀬美之 | 「筋硬度計について」 |
| 9月19日(木) | 皆川宗徳 | 「睡眠と自律神経」 |
| 10月17日(木) | 井島晴彦 | 「鍼灸院における生体防御免疫疾患患者の実態調査について」 |
| 11月21日(木) | 甲田久士 | 「実験から得たデータをいかに処理するか」 |
| 平成26年2月21日(木) | 角村幸治 | 「黄帝内経について(2)」 |
| 3月21日(木) | 平成26年度各研究班の研究計画について
平松英敬 | 「女膝穴と水毒について」 |
| | 山田 篤 | 「75gブドウ糖負荷試験(75gOGTT)の基準値について」 |

2. 第31回(公社)生体制御学会学術集会の開催

日時：平成25年9月1日(日) 午前9時30分～午後4時

場所：名古屋市立大学医学部総合情報センター川澄分館(図書館)3階さくら講堂

内容

教育講演 【(公社)全日本鍼灸学会認定指定研修C講座】

「筋肉の痛み、筋膜の痛み」

講師：名古屋大学 環境医学研究所 神経系分野Ⅱ 助教 田口 徹

司会：(公社)生体制御学会 理事 甲田 久士

特別講演 市民公開講座 【(公社)全日本鍼灸学会認定指定研修C講座】

「各種環境変化に対する自律神経活動の変化」

講師：愛知医科大学医学部生理学講座 教授 岩瀬 敏

司会：(公社)生体制御学会 名誉会長 黒野 保三

一般口演

- 心拍変動解析による鍼刺激に対する自律神経反応の評価
—腹部鍼刺激の経穴特異性の検討— 各務壽紀
- 心拍変動解析による鍼刺激に対する自律神経反応の評価
—鍼刺激の持続効果について— 山田 篤
- 不妊症に対する鍼治療の検討
—継続した鍼灸治療が不妊および抑うつ症状に与える影響— 木津正義
- 花粉症に対する鍼治療効果の検討 5年間のまとめ
—男女別・年齢別の花粉症症状・鍼治療効果の検討— 井島晴彦

3. 第 62 回(公社)全日本鍼灸学会学術大会(九州)に参加

日 時：平成 25 年 6 月 7 日(金)～9 日(日)

場 所：アクロス福岡

(公社)生体制御学会発表者リスト (資料 P15)

4. 学術研修会の開催 (資料 P16～20)

5. 生涯教育制度・愛知県鍼灸生涯研修会の実施 (資料 P21)

6. (公社)全日本鍼灸学会認定指定研修 C 講座受講者名簿及び

(公財) 東洋療法研修試験財団(公社)生体制御学会表彰者名簿 (資料 P22～24)

7. 学会誌の発行および準備

イ. 生体制御学会誌の発行

生体制御学会誌第 28 号を平成 25 年 7 月に発行した。

ロ. 生体制御学会誌の発行準備

生体制御学会誌第 29 号の編集準備作業を行った。

8. 広報活動

イ. 定例講習会・愛知県鍼灸生涯研修会の報告

第 264 回から 269 回までの定例講習会・愛知県鍼灸生涯研修会の内容を医道の日本社編集部、医学書院、医学界新聞 WEB 版に報告した。

9. (公社)生体制御学会活動内容の整理保管

イ. (公社)生体制御学会会員の業績を整理保管した。

ロ. 第 62 回(公社)全日本鍼灸学会学術大会(九州) をアルバムに整理保管した。

ハ. 第 31 回(公社)生体制御学会学術集会をアルバムに整理保管した。

10. 会員相互の連絡と組織の拡充 (資料 P25)

イ. 会員の拡充に努力し、学会の啓蒙を図った。

ロ. 事務局との連絡を密にして、会員の入会と退会及び住所変更等の把握に努力した。

11. 学会啓蒙活動

平成 26 年 2 月 25 日 (火)

中和医療専門学校卒業生に対し、学会の紹介資料並びに入会案内を持参し配布して頂いた。

平成 26 年 2 月 27 日 (木)

学校法人専門学校名古屋鍼灸学校の卒業生並びに在校生に対し、(公社)生体制御学会で行っている研究に関する講演と、学会の紹介資料を配布して入会案内を行った。